

## ネクサス RMGIセメントの臨床用途

- 金属クラウン、ブリッジ、インレー、アンレー、メタルコア、ポスト
- ジルコニアクラウン、ブリッジ
- ハイブリッド及びレジンクラウン、ブリッジ、インレー、アンレー
- ファイバーポスト



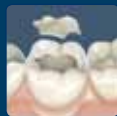
クラウン



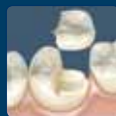
ブリッジ



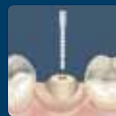
インプラント



インレー



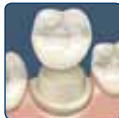
アンレー



ポスト

## 準備

- ・ 暫間補綴物とテンポラリーセメントを除去し、水洗後、軽く乾燥させます。
- ・ 補綴物を試適し、正しく適合することを確認します。
- ・ 十分に水洗後、軽くエアードライします。乾燥し過ぎないように注意します。
- ・ 全ての補綴物は、必ず前処理を行って下さい。
- ・ シラン処理を行う場合は弊社ゲルエッチャントを塗布し、15秒後、水洗及び乾燥させ、弊社シランプライマーを塗布し、30秒放置します。

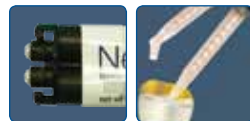


## 補綴物前処理

材質	補綴物	前処理		備考
		サンドブラスト 50μm 酸化アルミナ	弊社 ゲルエッチャント& シランプライマー	
金属	クラウン、ブリッジ、インレー、 アンレー、メタルポスト	4気圧 水洗・乾燥	不要	
	メタルコア	4気圧 水洗・乾燥	不要	口腔内セット後にコア部に口腔内 サンドブラスト、またはそのままネ クススRMGIによりクラウンを接着
ジルコニア	クラウン、ブリッジ	4気圧 水洗・乾燥	不要	試適後の清掃はリン酸ではなく アルコールなどで清掃してください
ハイブリッド	クラウン、ブリッジ インレー、アンレー	1気圧 水洗・乾燥	要	サンドブラストを行うことで 接着力が向上
レジン	クラウン、ブリッジ インレー、アンレー	1気圧 水洗・乾燥	要	サンドブラストを行うことで 接着力が向上
ファイバー	ファイバーポスト	不要	要	

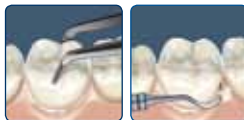
## ネクサス RMGIセメントの塗布

- ・パッケージからシリンジを取り出し、シリンジラベルに開封日を記入します。
- ・最初に使用するときは、シリンジのキャップを外し、シリンジの開口部が塞がれていないことを確認します。
- ・シリンジから少量のペーストの試し出しを行い、ベースとキャタリストが均一に出ることを確認し、**すり切り**ます。押し出したペーストは廃棄します。
- ・シリンジにミキシングチップを装着し、右方向に回して固定します。
- ・必要に応じて、イントラオーラルチップあるいはルートキャナルチップ(別売り)をワイドチップの先端にカチッと音がするまで押し込み使用します。
- ・均一な色調のペーストがチップから出るまでプランジャーを押し、抽出されたペーストは廃棄します。
- ・補綴物内面に直接セメントを抽出します。あるいは支台歯および窩洞内に直接セメントを塗布します。
- ・ポストについては、直接セメントを塗布するか、根管内に直接セメントを注入します。(必要に応じてルートキャナルチップを使用することを推奨)



## 接着・圧接

- ・補綴物を静かに支台歯に装着、圧接します。
- ・このときすべてのマージンからセメントが流れ出るようにします。
- ・ポスト植立の場合は中の空気を排出するため、ポストを少し揺らしながら挿入します。根管からセメントが出てくることを確認します。
- ・補綴物が適切に装着・圧接されていることを確認し、余剰セメントをゲル化させてインスツルメントで除去します。ゲル化はセメント注入後、光照射器で2-3秒間照射するか、化学重合によりゲル化させます。
- ・操作時間は室温で1分30秒です。



## 最終重合

- ・補綴物の装着後、4分30秒以内で化学重合が完了します。



## 仕上げ・研磨

- ・ディスク、カップ、ポイント等を使用してセメントラインの研磨を行います。
- ・咬合状態を確認します。



### 【使用上の注意】

- ・未重合物質は、接触皮膚炎を起こす可能性があるため皮膚や軟組織に長時間接触させないでください。
- ・4℃から25℃で保管してください。